

電力小売ビジネスをトータルサポートするクラウド基盤の
運用自動化をHinemosで実現

株式会社NTTデータ「ECONO-CREA®」様

電力小売ビジネスに不可欠なシステム機能をクラウドサービスとしてワンストップで提供
柔軟に変更されるクラウド基盤・サービスの運用自動化を
監視・ジョブ・高度なクラウド対応機能をワンパッケージで提供するHinemosで実現

電力事業者向けのサービス「ECONO-CREAR」の 基盤運用をHinemosがサポート

株式会社NTTデータ テレコム・ユーティリティ事業本部が提供する、電力事業者向けクラウドサービス「ECONO-CREA®」は、電力小売ビジネスに不可欠なシステム機能をワンストップで提供するクラウドサービスです。電力小売り事業に必要となる各種機能（顧客管理・料金計算・需要管理等）を、クラウドサービスの形で提供しており、すでに17社の小売電力事業者様、50社以上の代理店様にて利用されています。

「ECONO-CREA®」の特徴は、必要なサービスを、必要な規模で、必要な時に利用できる「柔軟性」と「信頼性」です。この「柔軟性」「信頼性」を提供可能なクラウド基盤を実現するために、「ECONO-CREA®」では、Amazon Web Services(AWS)、NTTデータのノウハウ、Hinemosを活用しています。

Hinemos採用のポイントは 統合運用管理の基本機能におけるAWSとの親和性

Hinemosを採用した主な理由としては、監視やジョブ管理といった統合運用管理の基本機能における、クラウド(AWS)との親和性の高さが挙げられます。

[Hinemos採用理由]

- ①API操作によるHinemos制御が可能
- ②動的に変化するクラウド環境の構成管理が容易
- ③クラウドならではの運用もHinemosで自動化可能

①API操作によるHinemos制御が可能

「ECONO-CREA®」では、日々のシステム運用に必要な各種操作は、運用オペレータによるHinemosクライアントの操作で実現しています。ただし、システムのユーザ様（電力事業者様・代理店様）との細かな連携や、提供するサービスの運用変更対応、システムメンテナンスなどを毎回人手で作業を行っている場合は、人的コストがかかりアジリティも低下します。

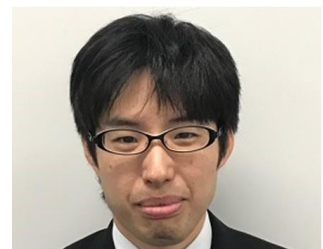
そこで「ECONO-CREA®」では、HinemosのAPIを活用し、こうした運用変更を、システム全体として自動化しています。全機能がAPI経由で操作可能であり、設定データのインポート・エクスポートもXML形式で簡易に行える、といったHinemosの特徴を活かし、いわゆるクラウドで流行の「infrastructure as code」といった考えに基づいた運用自動化を実現しています。



株式会社NTTデータ
テレコム・ユーティリティ事業本部
第一テレコム事業部
インフラTmリーダー
本村 昭太郎 様



株式会社NTTデータ
テレコム・ユーティリティ事業本部
ユーティリティ事業部
開発PM
星野 慎一郎 様



株式会社NTTデータビジネスシステムズ
第二システム事業本部
基盤ソリューション事業部
担当Tmリーダー
久保田 慶一 様

- ★キーとなるHinemos製品やサービス★
- ・Hinemosクラウド仮想化オプション
 - ・Hinemos基本機能（監視・性能・ジョブ管理）

②動的に変化するクラウド環境の構成管理が容易

クラウド環境の運用管理において、特に重要となるポイントの一つに、動的に変化するシステム構成(管理対象)の効率的な管理が挙げられます。

「ECONO-CREA®」では、ユーザ企業様毎に適切な規模感で、迅速かつ確実にサービスを提供するために、システムを構成するインスタンスは都度作成・削除して構築し、また、その際必要となるオペレーションを自動化しています。この際、インスタンスは用途別(Webサーバ等)に構成されますが、「ECONO-CREA®」ではHinemosを利用することで、新たなインスタンスの作成・削除を検出することはもちろん、インスタンスの用途判別を、自動化しています。これにより、インスタンスの用途によって異なる、監視や業務処理(ジョブ)といった運用を、作り込みなくHinemosで自動開始することを実現しています。

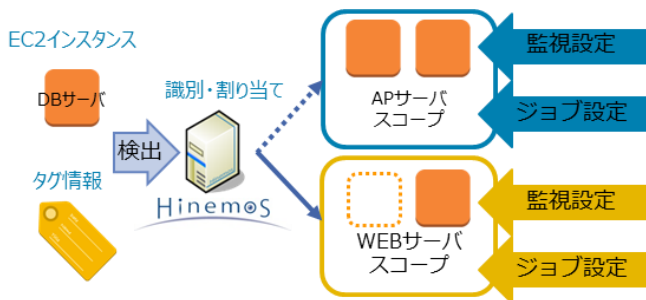


図. インスタンスの検出・自動割り当て

Hinemosは、このようにサービス提供形態に合致する運用を、運用基盤の作りこみなく実現可能とすることで、「ECONO-CREA®」における日々の迅速なサービス立ち上げに寄与しています。

③クラウドならではの運用もHinemosで自動化可能

「ECONO-CREA®」では、高信頼なサービス提供に向け、テスト環境と本番環境の切替を、AWS Auto Scalingを使ったBlue Green Deployment方式で実現しています。これは、従来のDNSを使った切替ではDNSの浸透待ちを正確に把握できないことを回避するための、AWSの機能(Auto ScalingとELB)を活用した切替方式です。このテスト環境と本番環境の切替に際しては、Hinemosを活用することで、操作を1クリックで実現しています。

加えてHinemosでは、環境の切替状況や、サービス稼働状況を、一元的に把握することができるため、より安全なサービス提供を可能としています。

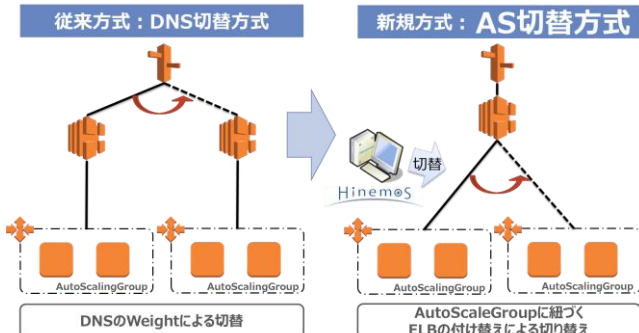


図. HinemosによるBlue Green Deployment制御と把握

このように、オペレーションをHinemosで定型化・自動化することで、Hinemosのユーザアクセス機能を活用した運用操作の統制管理や、操作ミスの低減を図ることができます。また、Hinemosは、他の製品では実現が難しい、クラウド環境上で動的に変化するシステム構成の管理や稼働状況の把握を同一UIで実現可能なため、特に「ECONO-CREA®」の様に頻りに構成が変化するシステムでは、その強みを発揮しています。

最後に

Hinemosは、オープンソースソフトウェアとして唯一、監視・ジョブ機能を完備し、かつ、AWS等のクラウドにネイティブに対応する機能を有しています。またHinemosは、他の多くの運用製品と異なり、管理対象環境のプロセッサ種別やコア数に影響されるライセンス体系を有しません。そのため、運用製品のライセンス費への影響を気にする事なく、システム構成をクラウドならではの形で柔軟かつ動的に変更することも可能です。

「ECONO-CREA®」では、Hinemosのこうした特徴を活用することで、ユーザのニーズに応じた迅速な運用基盤の構築が可能になり、運用開始後も安心してお客様にサービスを提供できている、というお声を頂いています。また、規模感の面でも、大規模クラウド環境の運用に十分に耐えうる性能を備えているとの評価を頂いています。加えて、NTTデータでは「ECONO-CREA®」で得られたノウハウの他システムへの展開を予定しており、展開に際し、Hinemosをさらに活用していきたい、とのお声も頂いています。

お問い合わせ先
NTTデータ先端技術株式会社 ソリューション事業部

2016年12月版

[Hinemosポータルサイト]
<http://www.hinemos.info/>

※本資料で紹介しております製品・内容についてのお問い合わせは上記にて承っております。掲載団体への直接のお問い合わせはご遠慮願います。
「ECONO-CREA」「Hinemos」はNTTデータの登録商標です。その他商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。